

K.S.J.

KAGAWA SHINREN JIHO  
KAGAWA SHINREN KUMIAI RENGOKAI.

# 香川県森連時報

18

平成24年7月発行(年2回 1月・7月)

特集

さぬき空港公園便り

森は地球の財産です。

**JForest**



# 特集 さぬき空港公園便り

さぬき空港公園は、高松空港に隣接する、67.8haの広さをもつ公園です。公園は、桜が多く植栽されている「カントリーゾーン」、噴水や芝生のグラウンドがある「ポートヒルゾーン」、広大な芝生の広場が広がる「アドベンチャーゾーン」、飛んでいる飛行機を真下から見る事ができる「スカイゾーン」、県下で唯一のグラススキーが楽しめる「グラススキー場」の5つのゾーンに分かれています。

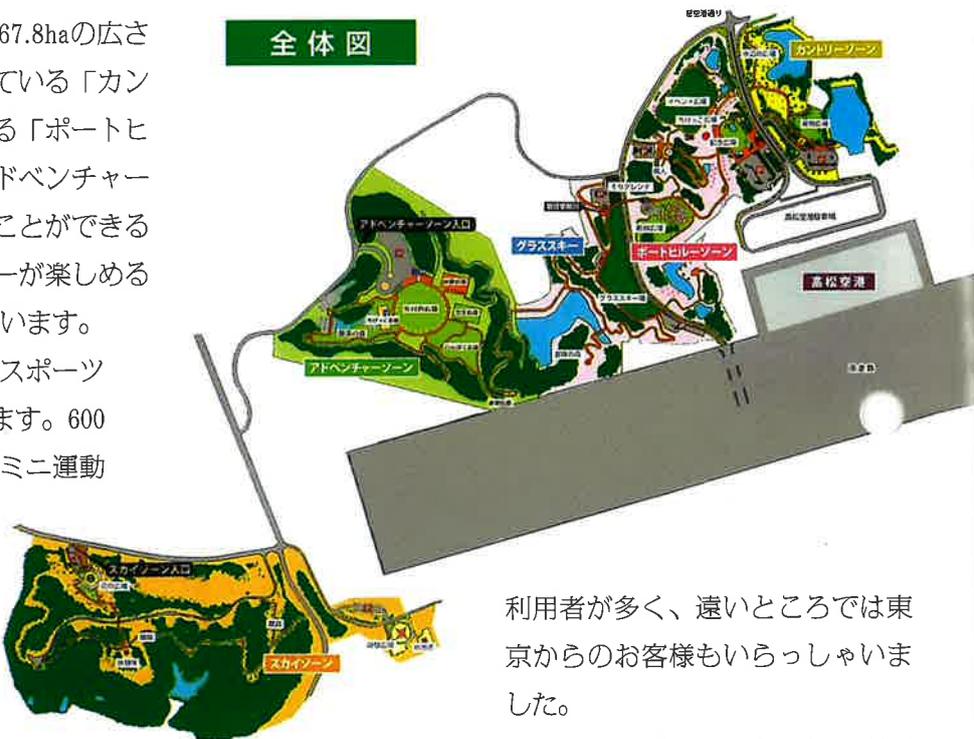
ポートヒルゾーンにあるイベント広場は、スポーツやイベントを行うに当たって無料で利用できます。600人参加のグラウンド・ゴルフの大会や幼稚園のミニ運動会、サッカークラブの練習場として利用されています。

グラススキー場は、全長200メートルの天然芝のゲレンデで上級者になるとかなりのスピードを出せるようになります。また、初心者にも安心で、当公園のインストラクターが無料で滑り方の指導を行っています。

4月は、お花見のシーズン、さぬき空港公園では、ピーク時には一週間で5000人以上のお花見客で賑わいました。公園内には1000本の桜が植栽されており、その7割がソメイヨシノです。この他、枝垂れ桜、寒緋桜、八重桜、ウコン桜など様々な種類の桜が植栽されていて、長期間桜が楽しめるスポットになっています。

5月のゴールデンウィーク期間は、一年で最もグラススキーとちびっこ専用そりの利用者が多い時期になります。今年も一日の利用者が200人を超え盛況で無事終えることができました。この時期のグラススキー場は、県外からの

全体図



利用者が多く、遠いところでは東京からのお客様もいらっしゃいました。

しかし、グラススキー場の利用者は、年々、減少傾向にあるのが現状で、グラススキー利用者数の増加は、今後の公園管理の大きな目標となっています。そのため、今後も多くのイベントを企画していきますので多くの来園者のお越しをスタッフ一同よりお待ちしております。



## 8月 Park Event.

本公園では、7月～8月の猛暑の2ヶ月間ドライミストを設置したり、この7月15日からポッカールというドイツ生まれの誰でも簡単に乗れる新型そりの貸し出しを、また、8月5日には、「真夏の雪遊び」と題して、真夏の暑い

時期に人工降雪機で雪を降らせて涼んでもらうイベントの開催を予定しています。この他、夏休みは、小学生などを対象にした夏休み宿題の応援イベントなど多くのイベントを開催予定です。



## 報告 第62回通常総会開催



平成24年5月31日午前10時より、県森連2階会議室において、高城宗幸香川県議会環境建設委員長、工代祐司香川県環境森林部部長、眞鍋宏二香川県森林管理事務所長、樋口浩良香川県木材協会会長、山田文生農林中央金庫高松支店四国農林水産環境事業部長をはじめ多くの来賓の方々のご臨席のもと、第62回通常総会が開催された。

木村会長が挨拶の中で、平成23年度は日本が激しく揺れ動いた1年だったことを述べ、林業情勢については原発事故による放射性物質汚染問題が発生したこと、再生可能エネルギーの普及・拡大を目的に「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」が7月よりスタートすることから、未利用林地残材の需要が高

まってくるものと思われる旨の報告を行った。

また、本会では森林・林業を取り巻く情勢が厳しいなかで積極的に各部門の事業量確保に取り組むとともに、経費の節減に努めたが減益決算となり、今後とも会員各位のご協力並びに関係機関のご支援をお願いした。

続いて表彰が行われ、木村会長から表彰状と記念品が贈呈された。

感謝状	港 武慶	香川県森林組合連合会
優良職員	友森 克幸	香川東部森林組合
優良作業班員	樫原 繁廣	香川東部森林組合
//	野網 徳一	香川東部森林組合

その後来賓の方々より祝辞を頂いた。

議事については、議長に三宅義明土庄町森林組合長が選出され、提出9議案すべて可決承認された。

引き続き、本年度で任期満了となる役員の変更を行い、総会終了後、直ちに理事会を開催し、執行体制を審議した。(新役員は下段に記載)

### 香川県森連新役員

代表理事	木村 薫	理事	松浦 可稔
副会長	三角 正博	代表監事	笹川 定義
理事	千葉 宗和	監事	三谷 正俊
理事	有馬 督治	監事	井上 喜代文
理事	近藤 貢		

## 報告 さぬき空港公園指定管理業務開始

本会は今年度よりさぬき空港公園の指定管理者に選定され、4月1日より同公園において指定管理業務を開始した。

本会では、満濃池森林公園の指定管理者として、平成19年度からの3年間で利用者数を約4.8%増加させ、お客様アンケートでも90%を超えるお客様に「満足」「おおむね満足」とご回答いただくなど、ある程度の成果を上げているものと考えていたが、平成22年度の指定管理者更新時に僅差で選定からもれた。

本会ではこの結果を真摯に受け止め、指定管理者制度に関する検討会議を設置し、「何が足りなかったのか」について、役職員全員で先進事例の調査や数多くの検討・議論を重ねた。その結果と、自主事業やイベントを大幅に充実させるなどを提案書としてまとめ、さぬき空港公園の指定管理者に応募し選定された。

さぬき空港公園の管理には、本会より2名の職員を常駐させ、新たな指定管理業務に日々励んでいる。

詳細については、「さぬき空港公園便り」をご覧ください。

## 報告 森林組合監事(役員)・職員研修会 コンプライアンス研修会開催

2月28日(火)本会2階会議室において、全国森林組合連合会荒井監査士を講師に招き、森林組合監事研修及び決算関係書類様式の変更等会計研修を、また農林中央金庫高松支店の山田副支店長を講師に招きコンプライアンス研修を行った。各森林組合及び県森連の役職員が多数参加し、熱心に研修に取り組んだ。



## 報告 国際協同組合年 香川県記念行事実行委員会発足

国連では、国際社会に共通する重要テーマについて国際年を設定し、各国や世界全体が1年間を通じて呼びかけや対策を行うよう取り組んでおり、2012年を「国際協同組合年」と定め、各国政府や協同組合関係組織に対して、この国際年を契機に協同組合を振興し、社会・経済に対する貢献への認知度を高める取り組みを行うよう求めている。

これは、協同組合による社会的な貢献が国際的に認められた証であり、協同組合が地方・地域の活性化、失業・非正規雇用問題の解決、環境保全や福祉の向上、食料自給率の向上や食の安全の確保などの大きな課題に対して、その力を発揮して社会・経済に貢献するとともに、協同組合運動がさらに発展することが期待されている。

協同組合は、自主的に結びついた人々の共通の願いやニーズを満たすための相互扶助の組織であり、協同の力により社会的な課題の解決に取り組み、住みよい地域社会づくりに貢献する運動体である。その役割を十分に発揮するためには、多くの理解者・賛同者を得て、それらの人々と共に行動すること、そして常に自己改革していくこと努力が必要である。

全国では2010年8月に、国内の各種協同組合をはじめとして、NPO等の非営利・協同の団体、協同組合の発展に期待を寄せる多様な個人が幅広く連帯し、協同組合の価値や協同組合が現代社会で果たしている役割等について、広く国民に認知され、協同組合をさらに発展させる取り組みを行うべく「2012国際協同組合年全国実行委員会」が発足した。

本県においても、6月5日に国際協同組合年にあたり県域規模の記念行事を開催し、社会・経済に対する協同組合の貢献について県民の認知度を高めるとともに、県内における協同組合間の連携を深め、協同組合運動を振興させることを目的に「2012国際協同組合年香川県記念行事実行委員会」が発足した。



## 「緑の雇用」現場技能者育成対策事業実施

施業の集約化と路網の整備、高性能林業機械を活用した効率的な作業システムにより、利用期を迎えた人工林資源を有効活用し、国産材の安定供給につなげていくには、専門的かつ高度な知識・技術・技能等を有し、間伐等の森林整備を効率的に行える現場技能者を確保・育成することが必要です。

このため、「緑の雇用」現場技能者育成対策事業において、新規就業者に対し、安全かつ効率的な作業に必要な基本的な知識・技術・技能等を習得させるための新規就業者育成対策及び担当する現場の効率的な運営又は現場の統括管理のために必要な知識・技術・技能等の習得を図り、林業就業者のキャリア形成を支援するためのキャリアアップ対策を実施します。

今年度、香川県において新規就業者育成対策としてフォレストワーカー研修（1年目）6名、フォレストワーカー研修（2年目）4名、キャリアアップ対策としてフォレストリーダー研修2名、フォレストマネージャー研修1名の計13名の研修生が各研修に参加しています。今後、各事業体においては、研修計画に基づき適正に事業を実施し、労働災害の防止に努めてください。



## 香川県山林種苗協同組合情報

香川県山林種苗協同組合では、平成23年度の第1回目の得苗調査を行いました。6月12日・14日の2日間、西讃地区生産者・東讃地区生産者の苗畑において、県みどり整備課種苗担当者と同県林業事務所普及担当者の立会いの下、平成25年春用の林業用苗木・平成26年春用の林業用苗木の生育状況を調査しました。

昨年は気象の影響からか、樹種によっては生産量が極端に減った苗木もありましたが、今年は生産者の意気込みを感じさせる良好な生育状況でした。

林業を取り巻く情勢は変化しておりますが、森林の持つ多面的機能の高度発揮のため、本組合としても引き続き努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。



## コンサルタント室だより

Consultant Room

コンサルタント室では現在、香川県東部林業事務所から治山実施測量設計業務、香川県西部林業事務所から2件の森林整備事業実施測量調査業務、合わせて3件の業務を受託しており、鋭意遂行中である。



それぞれの業務の目的は、治山実施測量設計業務は治山事業実施予定地において、測量設計を実施して工事内容を決定し、成果を作成するものである。

また、森林整備事業実施測量調査業務は、設計図書に示された区域において、簡易山腹平面測量及び立木調査等を実施し、保安林の公益的機能の高度発揮を図るというものである。

気温も高くなり熱中症等になる可能性があるため、水分補給はこまめに行い、また休憩時には塩分を含むものを摂取するようにする。

また、勾配の急な箇所もあるため、事故等に注意して取り組んでまいりたい。

8つの災害から守る



マモルくん

森林国営保険

火災

水害

風害

噴火災

雪害

潮害

干害

凍害

### 全国森林組合連合会 人権問題啓発推進事業

## 森林組合系統組織を挙げて取り組もう人権問題

一人権問題の啓発推進に取り組むこととなる基本事項一

- ★人権問題の取組に当たっては、女性、子ども、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者等、刑を終えて出所した人などへの偏見や差別を除去することを内容とする国民行動計画の趣旨を踏まえ、それぞれの分野において自らの問題として積極的な役割の発揮を努めること。  
特に、同和問題の早期解決は人権問題の重要な柱であることに留意すること。
- ★職員採用に際し、戸籍謄本等プライバシーに係わる書類の提出を求めることはできません。
- ★人権問題の啓発推進に当たっては、職場内検討会を実施する等により、役職員一人一人が人権意識を高め、他社の価値を尊重する意識・態度の涵養が図られるよう創意工夫すること。

- ★森林組合、県森連等の長は、人権問題啓発推進担当者（総務担当部署において人権問題啓発担当の責任を有する者をいう。）又は人権問題啓発推進担当部署が活動できるような環境整備に努めること。

